



龍 ス 審 第 1 号
令和 7 年 3 月 2 8 日

龍ヶ崎市長 萩原 勇 様

スポーツライミングのまち龍ヶ崎基本構想策定審議会
会 長 田畑 亨

スポーツライミングのまち龍ヶ崎基本構想（案）について（答申）

令和 6 年 1 1 月 1 5 日付け龍ス第 9 1 号で諮問のあったみだしの件については、慎重審議の結果、概ね妥当なものと認める。

なお、スポーツライミングのまち龍ヶ崎基本構想（以下「基本構想」という。）の推進に当たり、当審議会での審議経過を踏まえた付帯意見を下記に添えて答申する。

記

基本構想に定める将来ビジョンの実現には、市民、企業、関係団体、スポーツクライミング関係者などの、多様な主体との連携のもと、より多くの市民等が自発的に本事業に参加しながら、基本構想に位置付ける施策を着実に実行することが必要不可欠である。

そのため、基本構想の施策の実行にあたっては、本市の強みであるオリンピックとの連携を深めるとともに、市民や企業等の意見が反映される環境づくりに努めながら、官民が一体となり、事業を推進されたい。

なお、その他、次に掲げる事項に留意の上、施策推進を図ること。

- ・ 将来にわたり、財政負担を伴う施設整備を行う場合には、市民との合意形成を十分図ったうえで、着手すること。
- ・ スポーツクライミングを取り巻く環境の変化や時代の潮流に即時に対応するため、定期的に事業の見直しを図ること。